

審査項目及び評価基準

| 審査項目 | 評価 | 評点 |
|---|----------|--------------|
| 1 業務全体の方向性 | | 【25点】 |
| ・業務全体を通して、事業の趣旨を踏まえ、仕様書の内容と照らして適切か。 | 非常に優れている | 25 |
| | 優れている | 20 |
| | 普通 | 15 |
| | やや劣っている | 10 |
| | 劣っている | 5 |
| 2 プロジェクトパワーアップミーティングの企画・運営 | | 【25点】 |
| ・適切な好事例を伝える講師を設定し、プロジェクトを進めるにあたっての見通しをもち、以降の取組の充実につなげるための内容になっているか。 | 非常に優れている | 25 |
| | 優れている | 20 |
| | 普通 | 15 |
| | やや劣っている | 10 |
| | 劣っている | 5 |
| 3 サポート体制 | | 【25点】 |
| ・プロジェクトを進めるにおいて展望の明確化が図れるよう、個別にサポート体制が構築できる計画となっているか。 | 非常に優れている | 25 |
| | 優れている | 20 |
| | 普通 | 15 |
| | やや劣っている | 10 |
| | 劣っている | 5 |
| 4 実施体制等 | | 【25点】 |
| ・業務を実施するための十分な実施体制がとられているか。業務実施スケジュールは適切か。 | 非常に優れている | 25 |
| | 優れている | 20 |
| | 普通 | 15 |
| | やや劣っている | 10 |
| | 劣っている | 5 |
| 合 計 | | 100点 |

《評価方法》

- ・ 審査委員会において審査を行う。
- ・ 審査委員は、上記の観点からそれぞれ評価を行う。
- ・ 最高得点者が2者以上の場合（同点の場合）は、審査委員による決選投票を行う。
- ・ 応募者が1者の場合は、委員の平均点が50点以上となった場合、合格とする。